

安全データシート  
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

項目 1: 化学品及び会社情報

- ・製品識別子
- ・化学品の名称 Aquacare
- ・製品コード 1600617
- ・該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
- ・推奨用途 Rinsing spray for professional use
- ・安全データシートの供給元の詳細情報
- ・供給者の会社名称,住所及び電話番号  
Bien-Air Dental S.A.  
Länggasse 60  
CH-2504 Biel/Bienne  
Switzerland  
Tel.: int. +41 (0)32 344 64 64  
office@bienair.com  
http://www.bienair.com/
- ・この他の情報問い合わせ先: Product safety department
- ・緊急連絡電話番号  
Swiss Toxicological information center  
E-Mail: info@toxi.ch  
24-h-Emergency number: From CH: 145  
From abroad: +41 44 251 51 51

項目 2: 危険有害性の要約

- ・化学品のGHS分類



火炎

可燃性/引火性エアゾール 区分1 H222-H229 極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール 高圧容器:熱すると破裂のおそれ

- ・GHSラベル要素 (絵表示又はシンボル,注意喚起語,危険有害性情報及び注意書き)
- ・GHS ラベル要素  
本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。
- ・絵表示



GHS02

- ・注意喚起語 危険
- ・危険有害性情報  
極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール 高圧容器:熱すると破裂のおそれ
- ・注意書き  
医学的な助言が必要なときには, 製品容器やラベルをもっていくこと。  
子供の手の届かないところに置くこと。  
使用前にラベルをよく読むこと。  
熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。ー禁煙。  
裸火または他の着火源に噴霧しないこと。  
使用後を含め, 穴を開けたり燃やしたりしないこと

(2ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

### 化学品の名称 Aquacare

(1ページの続き)

- 日光から遮断し、500C 以上の温度にばく露しないこと。
- GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

### 項目 3: 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別: 混合物
- 説明: 危険のない混ぜ合わせかたをした以下成分からなる混合物

#### 危険な含有成分:

115-10-6	ジメチルエーテル ⚠ 高圧ガス(圧縮ガス), H280	20-30%
64-17-5	ethanol ⚠ 引火性液体 区分2, H225	20-30%
67-63-0	propan-2-ol ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	1-10%
78-93-3	butanone ⚠ 引火性液体 区分2, H225; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H336	<0.5%

### 項目 4: 応急措置

- 応急手当処置に関する説明
- 皮膚に付着した場合 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない
- 眼に入った場合 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ
- 飲み込んだ場合 状態が好転しない場合には医師に相談する
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 追加的な関連情報は得られていません。
- 何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

### 項目 5: 火災時の措置

- 消火剤
- 適切な消火剤 CO2, 消火粉末剤あるいは水放射。火が大きい場合には水放射もしくは耐アルコール性泡を使用
- 本化学物質または混合物から発生する特別な危険性 追加的な関連情報は得られていません。
- 消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置
- 特別な保護装備: 特別な措置は必要としない
- その他の情報 汚染された消火水は分けて回収、下水処理場に送り込んではいけません

### 項目 6: 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置 防護服を着用。防護服を着用していない人は近づけない
- 環境に対する注意事項 下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 十分な換気を心がける
- 他のセクションへの言及  
安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照  
人の保護装備の情報に関しては 8 項を参照  
廃棄処分に関しては 13 項参照

JP

(3ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

化学品の名称 Aquacare

(2ページの続き)

### 項目 7: 取扱い及び保管上の注意

- ・取扱い 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない
- ・火災および爆発防止に関する注意事項:  
炎あるいは燃えているものには吹き付けない  
発火元は遠ざける。禁煙  
容器は加圧された状態にある。直射日光および 5 0 °C以上の温度は避ける (例: 電球など)  
。使用した後も無理にこじ開けたり、燃やしたりしない
- ・混融危険性を含めた安全貯蔵条件
- ・保管
- ・保管スペースおよび容器に関する要求事項: 圧縮ガスパック保管に関する関係当局の規定に注意すること
- ・同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
- ・保管条件に関するその他の注意事項:  
容器は加圧された状態にある。直射日光および 5 0 °C以上の温度は避ける (例: 電球など)  
。使用した後も無理にこじ開けたり、燃やしたりしない
- ・保管クラス: 2 B
- ・特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

### 項目 8: ばく露防止及び保護措置

#### ・許容濃度等

#### ・作業場において限界値の監視を要する成分:

67-63-0 propan-2-ol

OEL | 最大許容濃度: 980 mg/m<sup>3</sup>, 400 ppm

78-93-3 butanone

OEL | 長期値: 590 mg/m<sup>3</sup>, 200 ppm

#### ・生物学的許容値を持つ原料:

78-93-3 butanone

OEL-B | 5 mg/l

試料: urine

試料採取時期: End of shift or a few hours after high exposure

物質: Methyl ethyl ketone

#### ・追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている

#### ・設備対策

#### ・技術設備の形体に関する追加注意事項: その他の申し立てなし、7 項参照

#### ・保護具

#### ・一般防止措置および衛生措置: 休憩の前、作業終了後には手を洗う

#### ・呼吸保護器具: 室内換気が十分な場合には必要ない

#### ・手の保護:



保護手袋

手袋の材質は物質/材料/調合剤に対して耐性であり、成分を通すことがあってはならない  
浸透時間、透過性および劣化の点を留意しながら手袋の材質を選択する

#### ・手袋材

ニトリルゴム

勧める材質の厚さは $\geq 0.2$  mm

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。

調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

#### ・手袋材の浸透時間

&gt;240min

(4ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

### 化学品の名称 Aquacare

(3ページの続き)

正確な浸透時間については保護手袋メーカーに問い合わせ、それを遵守すること  
 ・**眼の保護:**



密閉式保護めがね

・**体の保護:** 作業保護服

### 項目 9: 物理的及び化学的性質

#### 基本的な物理及び化学特性に関する情報

##### 一般指示事項

##### 物理状態

エアゾール

##### 色

無色

##### 臭い

特徴的

##### 嗅覚閾値

決まっていない。

##### 融点／凝固点(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない

##### 沸点又は初留点及び沸点範囲

エアゾールのため使用できない

##### 可燃性

情報なし

##### 爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界

##### 下限:

3 Vol %

##### 上限:

18.6 Vol %

##### 引火点

-41 °C

##### 自然発火点

プロダクトは自然発火しない

##### 分解温度

決まっていない。

##### pH 約 20 °C

4.5

##### 粘性:

##### 動粘性率

決まっていない。

##### 力学的:

決まっていない。

##### 溶解度(混合物の場合は,記載省略可)

##### 水:

完全に混合できる

##### n-

##### オクタノール／水分配係数(log値)(混合物の場合は,記載省略可)

決まっていない。

##### 蒸気圧 約 20 °C

5,200 hPa

##### 密度及び／又は相対密度

##### 密度 約 20 °C:

0.84 g/cm<sup>3</sup>

##### 相対的密度

決まっていない。

##### 蒸気密度

決まっていない。

#### その他のデータ

##### 外観

##### 形:

エアゾール

##### 健康および環境保護ならびに安全に関する重要な指示事項

##### 発火温度:

235 °C

##### 爆発の危険:

プロダクトは爆発する危険はない。ただし爆発する危険のある蒸気と空気の混合物を形成する可能性はある

##### 溶剤含有量:

##### 有機溶剤:

51.5 %

##### 水:

48.0 %

##### 状態の変化

##### 気化速度

情報なし

JP

(5ページに続く)

安全データシート  
JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

化学品の名称 Aquacare

(4ページの続き)

## 項目 10: 安定性及び反応性

- ・反応性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・化学的安定性
- ・熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
- ・危険有害反応可能性 危険な反応は起きていない
- ・避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
- ・混触危険物質 追加的な関連情報は得られていません。
- ・危険有害な分解生成物 危険な分解プロダクトはない

## 項目 11: 有害性情報

- ・毒性学的影響に関する情報
- ・急性毒性 吸入すると有害のおそれ
- ・誤えん有害性 追加的な関連情報は得られていません。

## 項目 12: 環境影響情報

- ・毒性
- ・水生生物に対する毒性: 追加的な関連情報は得られていません。
- ・残留性・分解性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・生態蓄積性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・土壌中の移動性 追加的な関連情報は得られていません。
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質)及びvPvB(高残留性、高生物濃縮性物質)アセスメント
- ・PBT(残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
- ・vPvB(高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
- ・オゾン層への有害性  
追加的な関連情報は得られていません。  
追加的な関連情報は得られていません。
- ・他の副作用
- ・その他のエコロジーに関する注意事項:  
一般注意事項:  
水への危険度分類 1 (ドイツの規定) (自己査定): 水に対する危険性はわずかにある  
薄めずに、あるいは大量に地下水、河川もしくは下水施設に流してはならない

## 項目 13: 廃棄上の注意

- ・化学品(残余廃棄物) , 当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で , かつ , 環境上望ましい廃棄,又はリサイクルに関する情報
- ・勧告: 家庭ごみとはいっしょに処分できない。下水処理施設に流してはならない
- ・洗浄されていないパッケージ:  
勧告: 関係当局の規則に従って処分する
- ・推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使って

## 項目 14: 輸送上の注意

- |                  |                     |
|------------------|---------------------|
| ・国連番号            |                     |
| ・ADR, IMDG, IATA | UN1950              |
| ・品名(国連輸送名)       |                     |
| ・ADR             | 1950 AEROSOLS       |
| ・IMDG            | AEROSOLS            |
| ・IATA            | AEROSOLS, flammable |

(6ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

化学品の名称 Aquacare

(5ページの続き)

・国連分類(輸送における危険有害性クラス)

・ADR



・分類 2.1F ガス  
 ・危険物ラベル 2.1

・IMDG, IATA



・Class 2.1  
 ・Label 2.1

・容器等級  
 ・ADR, IMDG, IATA

無効

・環境危険:

情報なし

・ユーザー用特別予防措置

警告: ガス

・ケムラー符号:

-

・EMS (電子メールサービスナンバー) 番号:

F-D,S-U

・Stowage Code

SW1 Protected from sources of heat.

SW22 For AEROSOLS with a maximum capacity of 1 litre: Category A. For AEROSOLS with a capacity above 1 litre: Category B. For WASTE AEROSOLS: Category C, Clear of living quarters.

・Segregation Code

SG69 For AEROSOLS with a maximum capacity of 1 litre:

Segregation as for class 9. Stow "separated from" class 1 except for division 1.4.

For AEROSOLS with a capacity above 1 litre:

Segregation as for the appropriate subdivision of class 2.

For WASTE AEROSOLS:

Segregation as for the appropriate subdivision of class 2.

・MARPOL73/78附属書II及びIBCコードによるばら積み輸送される液体物質

情報なし

・輸送/その他の説明:

・ADR

・Excepted quantities (EQ)

Code: E0

Not permitted as Excepted Quantity

・IMDG

・Limited quantities (LQ)

1L

・Excepted quantities (EQ)

Code: E0

Not permitted as Excepted Quantity

・UN "模範規制":

UN 1950 AEROSOLS, 2.1

JP

(7ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

化学品の名称 Aquacare

(6ページの続き)

### 項目 15: 適用法令

・ 該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報 追加的な関連情報は得られていません。

・ 化審法

・ 既存化学物質

7732-18-5	water, distilled, conductivity or of similar purity	Ja
115-10-6	ジメチルエーテル	2-360
64-17-5	ethanol	2-202
67-63-0	propan-2-ol	2-207
124-38-9	二酸化炭素	1-169
78-93-3	butanone	2-542
89-78-1	menthol	3-2333
89-80-5	p-Menthan-one	3-2398
470-82-6	1, 8-エポキシパラメンタン	5-684
4180-23-8	trans-Anethole	3-572, 3-2762
14073-97-3	l-Menthone	3-2398

・ 特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 優先評価化学物質

67-63-0	propan-2-ol
78-93-3	butanone

・ 白物質

内容成分はリストアップされていない

・ 既存化学物質安全性点検結果(分解性・蓄積性)

115-10-6	ジメチルエーテル
64-17-5	ethanol
67-63-0	propan-2-ol
78-93-3	butanone

・ 既存化学物質安全性点検結果(毒性)

内容成分はリストアップされていない

・ PRTR 制度 - 第一種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ PRTR 制度 - 第二種指定化学物質

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:劇物

78-93-3	butanone
---------	----------

・ 毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

・ 毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

### 化学品の名称 Aquacare

(7ページの続き)

- ・労働安全衛生法
- ・危険物

#### ・爆発性の物(施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

#### ・発火性の物(施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

#### ・酸化性の物(施行令別表第1第3号)

内容成分はリストアップされていない

#### ・引火性の物(施行令別表第1第4号)

64-17-5 ethanol

78-93-3 butanone

#### ・可燃性のガス(施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

#### ・特定化学物質等

##### ・第一類物質

内容成分はリストアップされていない

##### ・第二類物質

内容成分はリストアップされていない

##### ・第三類物質

内容成分はリストアップされていない

#### ・名称等を通知すべき有害物(別表第9)

64-17-5 ethanol

61

67-63-0 propan-2-ol

494

#### ・製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

#### ・鉛中毒予防規則(施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

#### ・四アルキル鉛中毒予防規則(施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

#### ・有機溶剤中毒予防規則第(施行令別表第6の2)

##### ・第一種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

##### ・第二種有機溶剤等

67-63-0 propan-2-ol

78-93-3 butanone

##### ・第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

#### ・強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

#### ・消防法

64-17-5 ethanol

67-63-0 propan-2-ol

78-93-3 butanone

#### ・海洋汚染防止法

64-17-5 ethanol

67-63-0 propan-2-ol

78-93-3 butanone

(9ページに続く)



# 安全データシート

## JIS Z 7253:2019 による

印刷日: 2021.03.01

バージョン番号: 2

改訂日: 2021.03.01

### 化学品の名称 Aquacare

(8ページの続き)

#### ・特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律

##### ・特定物質代替物質

内容成分はリストアップされていない

##### ・特定物質

内容成分はリストアップされていない

##### ・大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

##### ・水質汚濁防止法

##### ・有害物質

内容成分はリストアップされていない

##### ・指定物質

内容成分はリストアップされていない

#### ・GHS ラベル要素

本製品はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類及び表示されています。

#### ・絵表示



GHS02

#### ・注意喚起語 危険

#### ・危険有害性情報

極めて可燃性又は引火性の高いエアゾール 高压容器: 熱すると破裂のおそれ

#### ・注意書き

医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルをもっていくこと。

子供の手の届かないところに置くこと。

使用前にラベルをよく読むこと。

熱/火花/裸火/高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。

裸火または他の着火源に噴霧しないこと。

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと

日光から遮断し、50°C 以上の温度にばく露しないこと。

#### ・化学物質の安全性評価: 化学物質安全性評価が遂行されていない

### 項目 16: その他の情報

この情報は現在の我々の認識に基づいている。ただし、プロダクトの特性を保証するものではなく、また契約において法的根拠にはならない

#### ・データシート作成部門: Product safety department

#### ・縮約と二文字語:

ADR: Accord relatif au transport international des marchandises dangereuses par route (European Agreement Concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

PRTR/化管法: 化学物質排出把握管理促進法

可燃性/引火性エアゾール 区分1: Aerosols – Category 1

高压ガス(圧縮ガス): Gases under pressure – Compressed gas

引火性液体 区分2: Flammable liquids – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2: Serious eye damage/eye irritation – Category 2

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3